

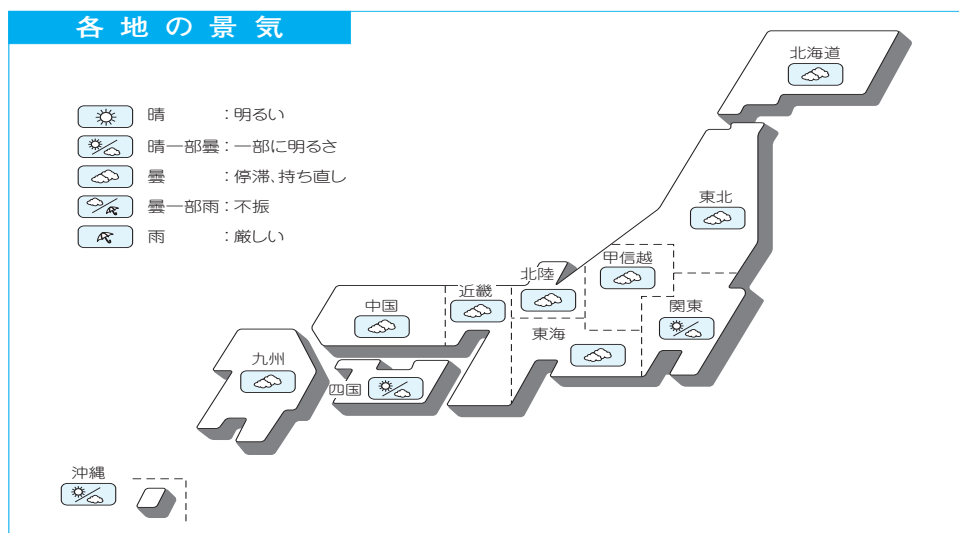
全国地方銀行協会

地方経済天気図

(2018年11月発表分) から

～一部に災害の影響が残るものの、持ち直しの動きが続いている～

1. 各地の景況感



- 北海道**…個人消費、設備投資は持ち直し。地震の影響により、生産活動、観光はやや弱含み。
- 東北、甲信越**…輸出は持ち直し。住宅建築は足許減少。
- 北陸**…個人消費、設備投資は持ち直し。輸出は足踏み。
- 東海、近畿**…個人消費は緩やかな持ち直しの動き。生産活動は回復に向けた動き。公共工事は足許減少ないし弱含み。
- 中国**…設備投資、生産活動は持ち直し。住宅建築は弱含み。
- 九州**…輸出は回復に向けた動き。生産活動は持ち直し。個人消費はやや弱含み。
- 関東**…個人消費、輸出は持ち直し。
- 四国**…設備投資、生産活動は持ち直し。
- 沖縄**…個人消費、公共工事は好調。

2. 東北の景況

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢

東北の景況は、住宅建築が足許減少したものの、設備投資、輸出が持ち直すなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、飲食料品や衣料品を中心に大型小売店販売が伸び悩み、乗用車販売が減少するなど、弱含み。住宅建築は、分譲住宅が増加したものの、持家、貸家が減少するなど、足許減少。設備投資は、製造業で能力増強投資がみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。公共工事は、国が増加したものの、独立行政法人等、県、市町村が減少するなど、足許減少。輸出は、医薬品、電気機器が減少したものの、鉄鋼、一般機械、船舶が増加するなど、持ち直し。

生産活動は、鉄鋼、金属製品が減少したものの、電気機械、輸送機械が増加するなど、概ね横這い。観光は、観光地や温泉地の入込客が伸び悩むなど、盛り上がりを欠く。雇用は、人手不足から有効求人倍率が高水準で推移するなど、回復に向けた動き。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

(全国地方銀行協会「地方経済天気図」11月15日発表分より抜粋)